

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察注意報について

平成 27 年度病害虫発生予察注意報第 6 号を発表したので送付します。

平成 27 年度病害虫発生予察注意報第 6 号

1 作物名 さとうきび

2 害虫名 アオドウガネ

3 発生地域 伊平屋村

4 注意報発令の根拠

- (1) H28 年 3 月上旬に行った伊平屋村内のさとうきびほ場の掘取り調査で平均 1.8 ± 0.3 頭/株 (前年 1.3 頭/株) の幼虫が確認された (図 1 および 2)。最大 11 頭/株の幼虫が観察された。
- (2) 伊平屋村の可動式ライトトラップによる調査の結果 8,240 頭/トラップ (H27 年 5 月 26 日~H27 年 8 月 21 日現在) の成虫が捕獲された (図 3)。

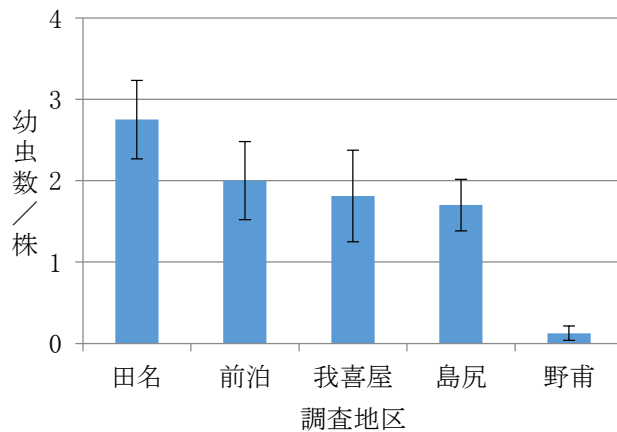


図 1 字別のアオドウガネ幼虫

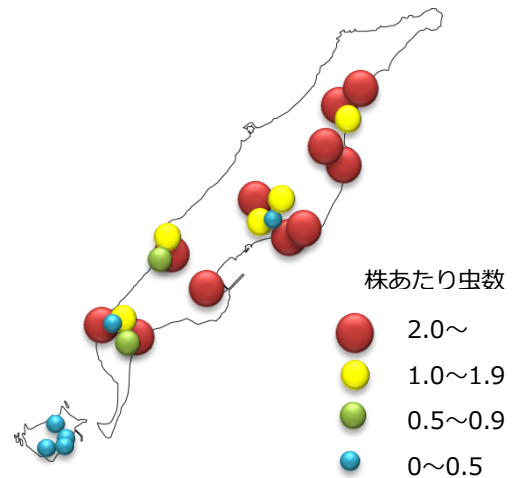


図 2 アオドウガネの地点別幼虫密度

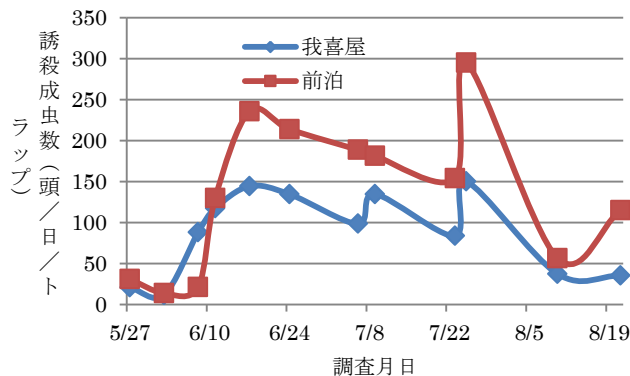


図 3 伊平屋村におけるアオドウガネ成虫の発消長

5 発生生態

- (1) 成虫の体サイズは17～26mmで、テリハクサトベラ、リュウキュウコクタン、ヤエヤマアオキ（ノニ）、オキナワキョウチクトウ、レイシ、テリハノブドウなどの葉を集団で摂食する（図4）。夏植ほ場に多く産卵する。
- (2) 成虫は、先島地域では5～8月に、沖縄本島では5～9月に地上に出現し産卵する。
- (3) おおむね6～8月に卵から1齢および2齢幼虫、9～11月には3齢幼虫となる（図5）。12月から黄熟期に入り、3月に蛹になる。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 収穫後に更新する予定のほ場は、幼虫及び蛹を防除するために早期に碎土する（1～3月）。
- (2) 若齢幼虫を防除するため、培土時に粒剤を処理する（5～7月）。
- (3) 成虫を防除するために5～8月に誘殺灯を設置し大量誘殺による防除を行う（5～8月）。



図4 アオドウガネ成虫



図5 アオドウガネ幼虫

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★
TEL：(本所)098-886-3880、(宮古駐在)0980-73-2634、(八重山駐在)0908-82-4933
ホームページアドレス： <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojp/index.html>